

ご参考資料

UNISYS

日本ユニシスグループ 事業概況資料

日本ユニシス株式会社

2015年4月末現在

日本ユニシスグループ

マーケティング&ビジネス開発&コンサルティング

- **日本ユニシス**
ビジネスおよびICTサービス（コンサルティング、企画、開発、保守・運用を含む）のコーディネーター、提案および実施
- **日本ユニシス・エクセリュションズ**
3次元CAD/CAMシステム、住宅CADシステム、ビジネスソリューションの開発・サービスを提供
■ UEL (Thailand) Co., Ltd. (UELタイランド)
- **ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ**
企業経営の課題解決からIT導入、改革の定着化まで広範囲のファシリテーション型コンサルティングを提供
- **エイファス**
金融機関の業務スペシャリストによる、金融機関に適したソリューションの提供

インフラ・ータルサービス

- **ユニアデックス**
ICT基盤（データセンター、サーバーからネットワーク、デバイスまで）をトータルサービス（コンサルティング、企画、構築、保守・運用、改修を含む）としてベンダーフリーでグローバルに提供
- **エス・アンド・アイ**
医療情報系を中心にコンサルティングから設計、構築、運用、保守に至るICT基盤ソリューションを提供
- **ネットマークス上海**
上海・広州・大連・大連を中心とした中国圏内において、ICT基盤の設計、構築、運用、保守を総合的なサービスとして、主に日系企業向けに提供

システムサービス

- **USOLベトナム**
日本ユニシスグループのオフショア開発センター、グローバル的なソリューションソフトウェアの開発、国内ユーザー企業からの委託開発など
※ USOLグループ各社（USOL北海道、USOL東北、USOL東京、USOL中部、USOL関西、USOL中国、USOL九州）は、2015年4月1日を以って日本ユニシスに吸収合併
- **国際システム**
沖縄県内外において、最新IT技術とノウハウを活かして地域に密着したサービスを提供
- **G&Uシステムサービス**
大型のITフルアウトソーシングと、流通/製造分野のソリューション開発および適用のビジネスを展開
- **ユニエイト**
全国小販向けシステム、クレジットシステムの開発・運用・保守、および流通小売業へのソリューション適用
- **北京優益天誼信息技术有限公司 (UNITY)**
人工知能や最先端のアルゴリズム（計算方式）を活用した超高速最適化システムや雲給システムを製造・流通企業に提供

グループサービス

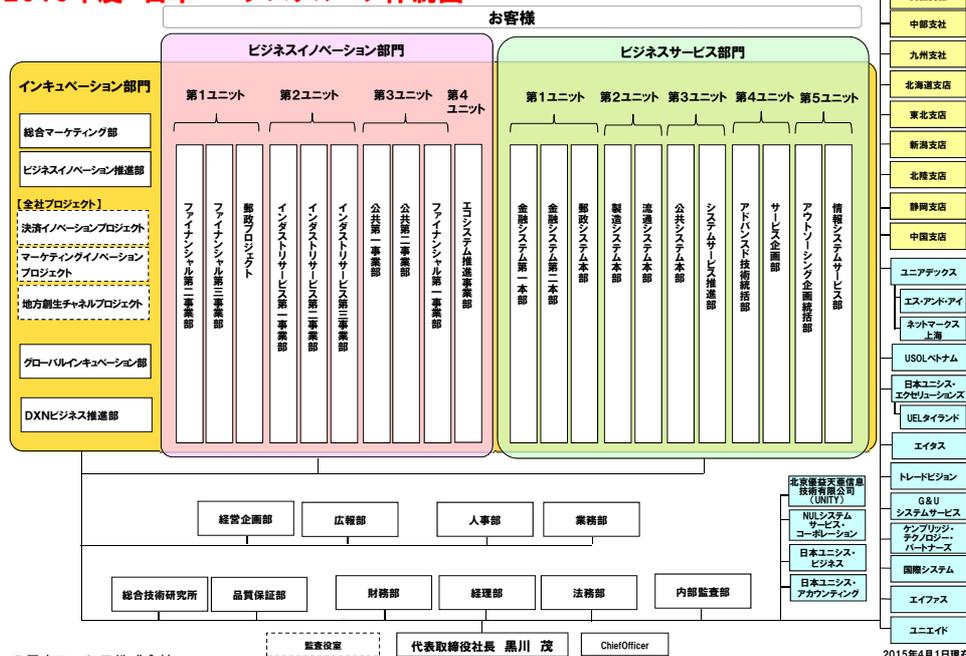
- **日本ユニシス・ビジネス**
グループ各社共通業務（購買・物流）、社員向けサービス（福利厚生・保険等）および BPOビジネスの実施
- **日本ユニシス・アカウントティング**
グループ各社共通業務（経理）を担当、グループ経営の高度化に経理面から資する
- **NULシステムサービス・コーポレーション**
米欧等海外における先進技術・ビジネスのリサーチ、商材の発掘、米欧ユニシスに対するソフトウェアの販売



©日本ユニシス株式会社

2015年4月1日現在

2015年度 日本ユニシスグループ体制図



©日本ユニシス株式会社

2015年4月1日現在

2020年に向けた姿

— Innovative Challenge Plan —

中期経営計画ビジョン

**ビジネスをつなぎ、サービスを動かす。
ICTを刺激し、未来をつくり出そう。**

今、私たちは新たな変革の時を迎えています。
私たちは、ICTで培った確かな経験と実績をバックボーンに、
さまざまなお客様とともに数多くのソリューションを提供してきました。

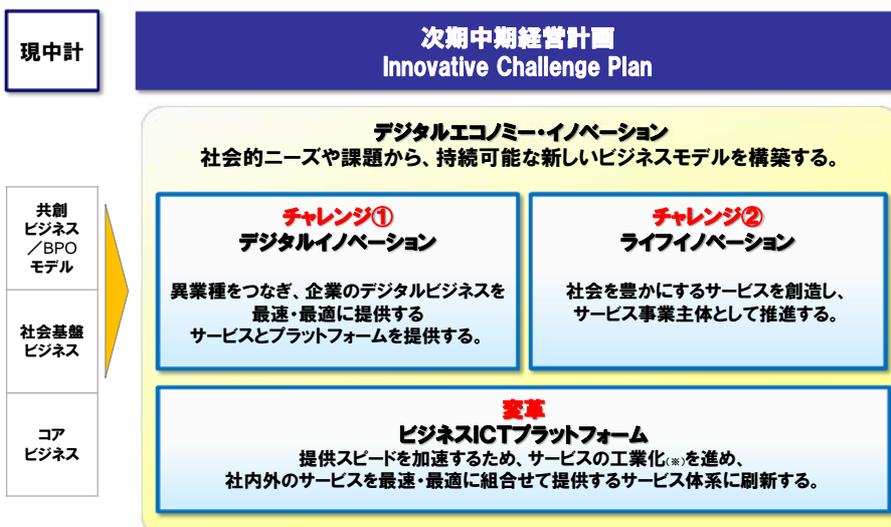
Internet of Things, すべてが繋がりが広がる世界で
私たちはその豊富な実践知でサービスを融合し、
ICTを動かし、飛躍させ、自ら積極的に新しいビジネス連携の形を広げます。

日本ユニシスグループは、今までにないサービス基盤を先駆けて築き、
未来のあたりまえになっていく革新的なサービスを実現していきます。

©日本ユニシス株式会社

成長戦略

— 成長市場に対し、チャレンジと変革で持続的成長企業に変革 —



※サービスの工業化: サービス提供において、自動化・標準化・部品化などを行なうことで効率的なサービスの提供を行なうこと。

©日本ユニシス株式会社

重点戦略

－ 変革を実行するために5つの施策を実施 －

チャレンジ① デジタルイノベーション

異業種をつなぎ、企業のデジタルビジネスを最速・最適に提供するサービスとプラットフォームを提供する。

チャレンジ② ライフイノベーション

社会を豊かにするサービスを創造し、サービス事業主体として推進する。
短中期：ビジネス・エコシステムを構築
中長期：次世代技術サービス事業の推進

変革 ビジネスICTプラットフォーム

提供スピードを加速するため、「サービスの工業化^(※)」を進め、社内外のサービスを最速・最適に組合せて提供するサービス体系に刷新する。

企業風土・人財改革

新たな価値を創造する企業風土と人財に変革する。

投資戦略

チャレンジと変革、人財変革に重点投資する。

©日本ユニシス株式会社

金融分野

主力市場、主な取り組み

主力市場とソリューション

メガバンク・信託

- ・資金証券系システム
- ・信託系ソリューション
- ・事務集中系システムなど

証券・保険

- ・証券基幹系システム
- ・FX/商取基幹系システム
- ・保険金・給付金等の支払いワークフロー領域
- ・営業支援系システムなど

地銀・信金

- ・勘定系システム
- ・資金証券系システム
- ・国際系システム
- ・経営・顧客情報系システム
- ・事務集中系システムなど

系統

- ・勘定系システム
- ・資金証券系システム
- ・決済系システムなど

主な取り組みと実績

2014年 10月 顧客フロントラインの強化と経営効率向上を両立する次世代営業店システム『BANK_FIT-NE[®]』拡販強化
～ 日本初「リアル集中機能」や「セールスモード機能」を備えた次世代営業店システム『BANK_FIT-NE』の稼働開始から2年。地方銀行や大手信用金庫からの採用検討機運の高まりを受け、『BANK_FIT-NE』の地域金融機関への展開を加速 ～

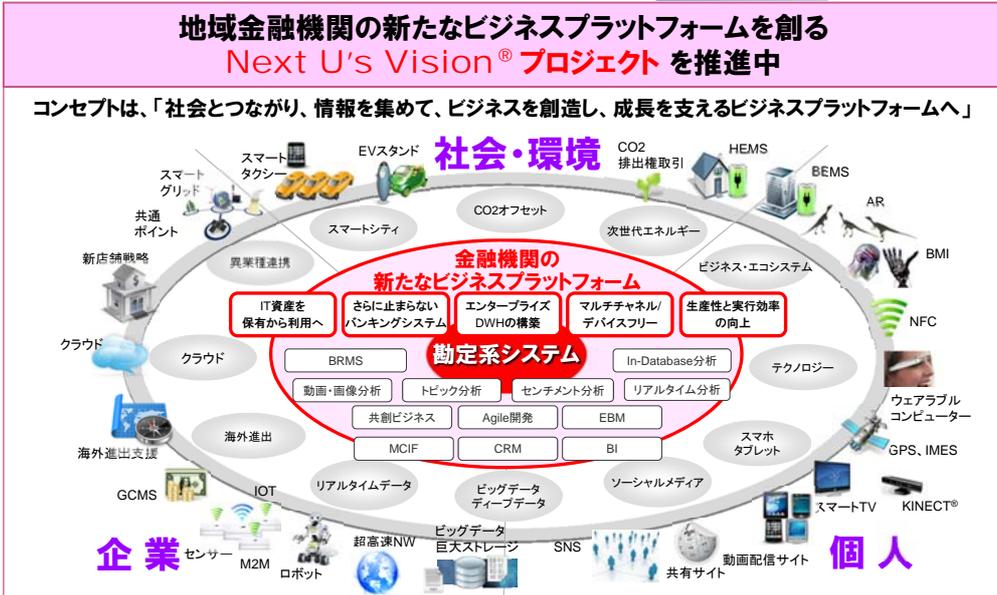
2015年 1月 次世代オープン勘定系システム『BankVision[®]』を中核とした新基幹系システムが北國銀行で稼働開始
～ 『BankVision』と同一のオープンミドルウェア『MIDMOST[®]』を利用して『BankVision』と密に連携する営業店システム『BANK_FIT-NE[®]』、および国際勘定系システム『OpenE[®] ARK[®]』も同時更改 ～

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

事業トピックス
金融分野

デジタルイノベーション ライフイノベーション



事業トピックス
金融分野

ビジネスICTプラットフォーム

**次世代オープン勘定系システム「BankVision®」を中核とした
新基幹系システムが 北國銀行で稼働開始**

世界初、Windows®ベースのフルバンキングシステム「BankVision」は、地方銀行における基幹系オープンシステムとして国内ITベンダートップの10行で採用。9行で安定稼働中

① 百五銀行	■ 2007年5月
② 十八銀行	■ 2009年1月
③ 筑邦銀行	■ 2010年1月
④ 紀陽銀行	■ 2010年5月
⑤ 佐賀銀行	■ 2010年5月
⑥ 山梨中央銀行	■ 2011年1月
⑦ 鹿児島銀行	■ 2011年5月
⑧ スルガ銀行	■ 2014年1月
⑨ 北國銀行	■ 2015年1月
⑩ A銀行	■ 導入中

■ 本番稼働時期

©日本ユニシス株式会社 (敬称略)

製造・流通分野

主力市場、主な取り組み

主力市場とソリューション

製造

- ・製造業向けCAD/CAMシステム
- ・住宅業界向け3次元住宅設計システム
- ・購買・調達ソリューション
- ・取引先調査SaaSソリューション
- ・含有化学物質管理システム
- ・ロケーション・メディアサービス

流通

- ・次世代流通基盤、小売業向け次世代流通ソリューション
- ・ダイレクトマーケティング(DM)業界向けソリューション
- ・アパレル統合ソリューション
- ・製薬業界向けソリューション
- ・リース業向けトータル・システム
- ・クラウド型タクシー配車システム

サービス連鎖の強化

主な取り組みと実績

- 2014年 10月 クラウド型タクシー配車システム「smartaxi[®]」に、スマートフォン決済サービスを活用した新機能「クレジット決済」を追加
～ 1台のタブレット端末で配車からカード決済までを実現。吉野川タクシーで稼働を開始 ～
- 11月 ニッセンの国際的セキュリティ基準「PCI DSS」完全準拠を支援
- 2015年 3月 次世代通販ソリューション「CoreCenter[®] for DM」が日本盛で稼働開始
～ 基幹システムを刷新し、業務効率化・顧客満足度の向上を支援 ～

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

事業トピックス

製造・流通分野

デジタルイノベーション

Android[®]スマートフォンを利用した クラウド型タクシー配車システム「smartaxi[®]」

タクシー配車の仕組みを
「タブレット」と「クラウドサービス」を利用して実現
～ 乗客の配車リクエストからタクシー車両への配車指示までの
完全自動配車をクラウドで実現しました ～



- 2011年11月 業界最大のKmグループで稼働開始
- 2012年8月 地方タクシー会社向け機能を追加し、福島貸切辰巳屋自動車で稼働開始
- 2013年3月 乗客向けスマートフォンアプリ提供開始



- 2014年4月 中部地区初、豊栄交通岡崎で稼働開始
- 2014年10月 吉野川タクシーでクレジット決済も稼働開始
- 2014年12月 山陰地区初、管生タクシーで稼働開始
九州地区初、大橋タクシーで稼働開始

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

事業トピックス 製造・流通分野

ビジネスICTプラットフォーム

ニッセンの 国際的セキュリティ基準「PCI DSS」 完全準拠を支援

ニッセンの「PCI DSS」Ver3.0 レベル1 完全準拠認定において、システム対応を実施

- 2001年、情報システム業務アウトソーシング契約を締結。約14年間にわたり、アプリケーション構築支援・保守、サーバーやネットワークの運用・保守、ヘルプデスクなどの情報システム業務全般を日本ユニシスが請け負う。
- 「PCI DSS」レベル1完全準拠においては、情報システム業務のアウトソーシング受託企業としての支援を実施。

PCI DSSについて

PCI DSSとは、クレジットカードブランド5社(AMEX, Discover, JCB, Master, Visa)によって策定されたクレジットカード情報保護のための国際的なセキュリティ基準です。本認証は、Webを通じて決済情報を処理するすべての企業が準拠すべき基準として国際的に注目されており、日本国内においては、改正割賦販売法に基づくセキュリティ基準として、すべてのカード情報取り扱い事業者に準拠が求められています。レベル1は、定められた12の要件すべてを満たした事業者にのみ付与されるものであることから、最上位の認証として高い信頼を得ています。

©日本ユニシス株式会社

ビジネスICTプラットフォーム

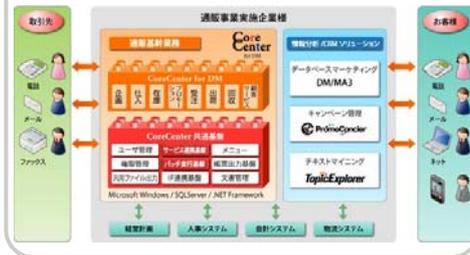
次世代通販ソリューション 「CoreCenter® for DM」が 日本盛で稼働開始

第一号ユーザー 日本盛で稼働

～基幹システムを刷新。業務効率化・顧客満足度の向上を支援～

次世代通販ソリューション「CoreCenter for DM」

- 標準機能の充実
長年にわたる通販業者での知見・ノウハウを活かした機能が充実
- 導入型ソリューションによる、個別カスタマイズの低減
パラメーター設定による短期間導入を実現
- 情報分析系・CRMソリューションとの連携



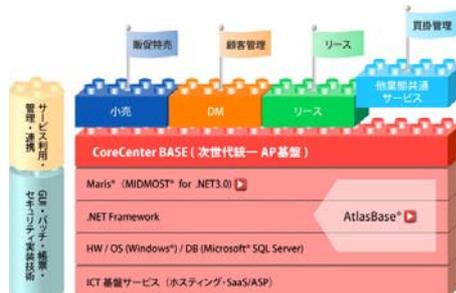
(敬称略)

事業トピックス 製造・流通分野

ビジネスICTプラットフォーム

次世代統一基盤『CoreCenter®』

～ 各業界向けの業務別システムをコンポーネント化し、短期間・低コスト・高品質での導入を実現 ～



- 長年にわたる多くの基幹システムの構築・提供で培った知財を投入したコンポーネントを用意
- 各業種向けサービスの相互利用が可能
- SOA※を基本としたコンポーネント構造
- Web技術によりクラウド環境での稼働も可能

時代の変化に素早く対応し、競争優位を実現

※SOA : Service-Oriented Architecture (サービス指向アーキテクチャ)

- 2012年 3月 トーホーストアの新基幹システムが「CoreCenter for Retail」で稼働開始
- 2013年10月 リース業向け次世代基幹システム「Lease Vision® (CoreCenter for Lease)」を販売開始
- 11月 流通業向けタブレットソリューション「CoreCenter Tablet」検証開始
- CoreCenterシリーズ 食品SM向け 非接触型惣菜電子マニュアル 検証開始
- 2014年 1月 次世代通販ソリューション「CoreCenter for DM」を販売開始
- 2015年 3月 次世代通販ソリューション「CoreCenter for DM」が日本盛で稼働開始

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

公共分野

主力市場、主な取り組み

主力市場とソリューション

官公庁・自治体

- ・雇用均等行政情報システム・住民情報系システム
- ・医薬品等申請・審査システム（住基、税、国保、福祉）
- ・総務省遠隔教育実証実験
- ・工事管理支援システム
- ・入札情報サービス（統合PPI）
- ・総合文書管理システム
- ・上下水道料金システム
- ・バス運行管理システム など

エネルギー

- ・[電力]営業/管配/経理/工事管理システム
- ・[ガス]営業/供給管理システム
- ・[EV]EV充電インフラ (smart oasis[®])
- ・[新電力]Enability[®] CIS
- ・[エネルギー管理] UNIBEMS[®] /Enability など

航空・運輸

- ・[エアライン]国内旅客/国際国内貨物システム、国内旅行システム、航空機整備システム
- ・[鉄道]特急座席予約システム、顧客会員管理システム など

医療・旅行 他

- ・[医療・介護]地域医療連携システム、電子カルテ/医事会計システム、介護業務支援システム
- ・[旅行]旅行基幹システム
- ・[テレコム]サービス申込受付/メルマガシステム
- ・[エンタメ]予約関連システム など

社会インフラ構築への貢献拡大・サービス効率化実現

主な取り組みと実績

- 2014年 11月 トヨタメディアサービス、豊田自動織機、日本ユニシス、EV/PHV利用促進プラットフォーム事業を展開
～ 愛知県のサポートで実証事業 ～
- 11月 JAXA衛星データ活用プロジェクトのエネルギー分野で採択
～ IoTとビッグデータ利用で、電力系統受入可能量拡大に向けた新技術開発国内初の衛星データを導入したEMSの高度化へ ～
- 12月 電力事業者向け顧客料金計算システム「Enability CIS」を販売開始
～ 低コスト、短期導入可能で中小規模電力事業者の新規参入をクラウドサービスで支援 ～
- 2015年 2月 トヨタメディアサービス、日本ユニシス 中部、関西の充電インフラ情報を連携
～ 充電インフラ情報の仕様標準化を推進 ～
- 3月 トヨタメディアサービス、豊田自動織機、日本ユニシス、スマートフォン向け充電器施設情報検索アプリ「全国EV・PHV充電まっぷ」を提供
～ 全国の充電器施設情報を提供開始 ～
- 3月 「保育マネジメントサービス」(仮称)にて協業
～ 「保育の質」向上を目指す保育所に対しトータルサービスを提供 ～

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

事業トピックス

公共分野

デジタルイノベーション

初期投資ゼロ！月額2,980円から すぐに利用できる携帯通信型のドライブレコーダー
「無事故プログラムDR[®]」 販売台数約2万台！！

車両を利用するお客様企業の課題

事故を減らしたい。
保険料を下げたい。

車両管理にかかる
負担が大きい。

燃料費を抑えたい。
CO2削減・エコ対応

これらの課題を解決

企業価値の向上
広く社会に貢献する企業へ

無事故プログラムDR

- 住宅設備機器総合商社の小泉にて約1,300台の配送トラックと営業車に導入
- インドネシアにおけるフィールドテストを実施
- 2014年4月 無事故プログラムDR 新機能をリリース

- ① 動画通信機能(オプションメニュー)の新設
危険運転および車載者のボタンを押した際の緊急通報について、6秒間の動画をリアルタイムに通知
- ② 静止画通信機能の改良
危険運転に添付される静止画の枚数を1枚→6枚に
- ③ 動画通信機能(オプションメニュー)の改良 …… など

無事故プログラムDR 関連サービス

2013年5月 業界初のクラウドで提供する「遠く監視サービス」を本格展開

2013年9月 日本気象協会、日本ユニシス クラウドと携帯通信環境で提供する、災害監視カメラサービス「サイカメラZERO[®]」を販売開始

2013年10月 工場製作所、日本ユニシス 車両運行管理、テレマティクス分野での協業を開始

通用負担が少なく、継続できる さまざまなメニューを提供

- とにかく映像が重要！！ 映像関連メニュー
- 個別の詳細な業務状況を見て指導したい 社員個別の詳細な運転状況を把握するメニュー
- 社員一人一人のデータを細かくみるのは負担大 組織単位・企業単位の運転状況を把握するメニュー
- 運用の負担を抑えて、さらに可視化したい 3G動画送信、動態管理メニュー

運用継続により実現できるコスト削減

- 事故処理コストの削減
- 保険料の削減
- 燃費の向上
- 車両の削減
- 車両管理コストの削減

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

事業トピックス 公共分野

ライフイノベーション

電気自動車(EV)充電インフラシステムサービス「smart oasis®」 全国へ広がる smart oasis の充電インフラネットワーク 通信型EV充電器への採用数業界No.1



電気自動車 (EV) ・プラグインハイブリッド車 (PHV) の充電インフラを利用するための利用者認証機能や課金機能、充電装置の位置情報・空き情報を提供するシステムサービス

- 2015年3月 ・山陰地区の観光・商業施設にsmart oasisを提供
- 2014年11月 ・トヨタメディアサービス、豊田自動織機と3社でEV/PHV利用促進プラットフォーム実証事業を展開
- 2014年9月 ・日本ユニシス、コビテック、ジオルダン、日産カーレンタルソリューション 函館市での電気自動車(EV)カーシェアローミングサービス実証実験を実施
・充電器1,000台による充電インフラネットワークの構築を達成 (2015年3月には2,000台以上)
- 2013年度 ・名神高速道路などNEXCO西日本管内急速充電サービスにシステム提供
・自治体向け「充電インフラマップ」無償提供開始
- 2012年度 ・バイオニア製カーナビ向け充電インフラ情報配信
- 2011年度 ・コンビニエンスストア7社店舗での急速充電サービスにシステム提供
- 2010年度 ・他社システムとの連携を開始
・東名高速道路で充電サービスの課金・決済サービスの提供を開始
- 2009年度 ・充電インフラシステムサービスの提供開始 (青森県、大阪府、石油元売※)
※石油元売：原油を精製して石油製品として販売する会社



■ smart oasis 充電スタンド検索



■ 函館市でのカーシェア実証実験

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

事業トピックス 公共分野

ライフイノベーション

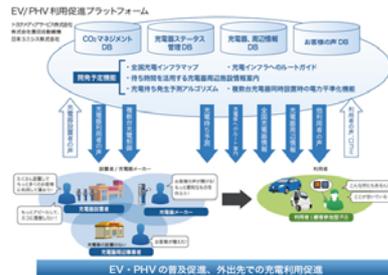
電気自動車(EV)充電インフラシステムサービス「smart oasis®」 トヨタメディアサービス、豊田自動織機、日本ユニシス EV/PHV利用促進プラットフォーム事業を展開

充電待ちのないストレスフリーなEV/PHV環境の提供だけでなく、充電待ち時間中のCO2排出削減も図る



- 2014年11月 愛知県のサポートを受け、3社共同でEV/PHV利用促進プラットフォーム実証事業を展開
- 2015年 2月 日本ユニシスとトヨタメディアサービス2社で、EV/PHV充電インフラ情報の統一プラットフォームを開発し、仕様標準化を推進
- 2015年 3月 3社共同でスマートフォンで全国の充電器施設情報が検索できるアプリ「全国EV/PHV充電まっぶ」を提供

■ 「EV/PHV利用促進プラットフォーム」の概要



EV/PHV向け充電インフラだけでなく、燃料電池自動車の水素ステーションなど、将来の多様な次世代自動車の情報管理を見据えた設計

■ 「全国EV/PHV充電まっぶ」2015年3月提供開始



©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

事業トピックス 公共分野

ライフバージョン

「JAXA衛星データを活用した再生可能エネルギー発電予測システム」 ～ JAXA衛星データ活用プロジェクトを活用してxEMSを高度化～

- 宇宙航空研究開発機構（以下 JAXA）の地球観測衛星データの利用拡大に向けたビジネス・インキュベーション施策「衛星データを活用した新たなビジネスソリューション構築のためのパイロットプロジェクト」に「EMS分野への衛星データ活用」を提案、「新規に開拓する利用分野」のエネルギー分野において採択
- 地球観測衛星センサーと地上センサーから取得したビッグデータを解析し、外部環境による再生可能エネルギーの電力変動に対応した従来よりも高精度な発電量の予測を行うシステムの実現を目指す

■プロジェクト概要図



©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

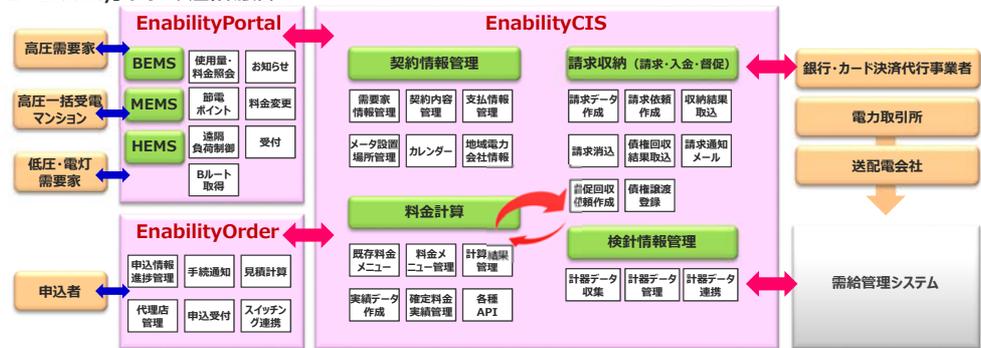
事業トピックス 公共分野

ビジネスICTプラットフォーム

電力小売業務クラウドサービス「Enability®」シリーズ ～ 中小規模電力事業者の新規参入をクラウドサービスで支援～

- 2016年4月の電力小売全面自由化を見据え、新電力や高圧一括受電事業者向けに販売開始
- 各電力会社の主な電気料金メニューがプリセットされているほか、収集した電力使用量に応じた電気料金の計算から顧客情報の管理までをクラウドサービスとして提供することにより、情報システム構築のコストの軽減と短期導入が可能
- 新たに電力小売に参入する新電力や高圧一括受電事業者などの事業リスクを低減

■「Enability」シリーズ全体概要図



©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

新たなビジネス領域への取り組み

デジタルイノベーション

日本ユニシス 「2015年ミラノ国際博覧会」日本館にスマートフォンアプリの提供を通じて協賛

- 2015年ミラノ国際博覧会(略称「ミラノ万博」)は、2015年5月1日～10月31日 イタリアのミラノで開催「食」をテーマとした史上初めての万博、会期中は約2,000万人の来場を想定
- 日本館の展覧テーマは「Harmonious Diversity 共存する多様性」、<http://www.expo2015.jp/>日本の農林水産業、食にまつわるさまざまな取り組み、日本の食(和食)や日本食文化の技などを紹介

<日本館スマートフォンアプリ>

展示ゾーンと連携したスマートフォンアプリにより、来館者に様々な“付加体験”を提供し、日本館をより楽しんでいただく



1. イベント中に様々な手段でコンテンツを入手



2. 帰ってからも楽しむ。より深い情報を知る



©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

新たなビジネス領域への取り組み

ライフイノベーション

丸善、日本ユニシス 「保育マネジメントサービス」(仮称)にて協業 「保育の質」向上を目指す保育所に対しトータルサービスを提供

- 日本ユニシスの「保育マネジメントサービス」は、「保育の質」向上および「事務作業の効率化」を目指した保育業務(情報)を管理するサービスをクラウドサービスとして提供し、保育のICT化を推進する
園児管理サービス(成長、健康、日誌)、出欠管理サービス、保育指導計画サービス、情報共有サービスなど、保育事業者と保護者・児童を支援するための豊富なメニューを用意
- 丸善は保育事業者に対して、従来の保育所の内装設計・施工、書棚などの什器や児童書などのハードウェア販売に加え、保育の中身を支援する本サービスを提供することで、ハードとソフト両面から保育園を支援



©日本ユニシス株式会社

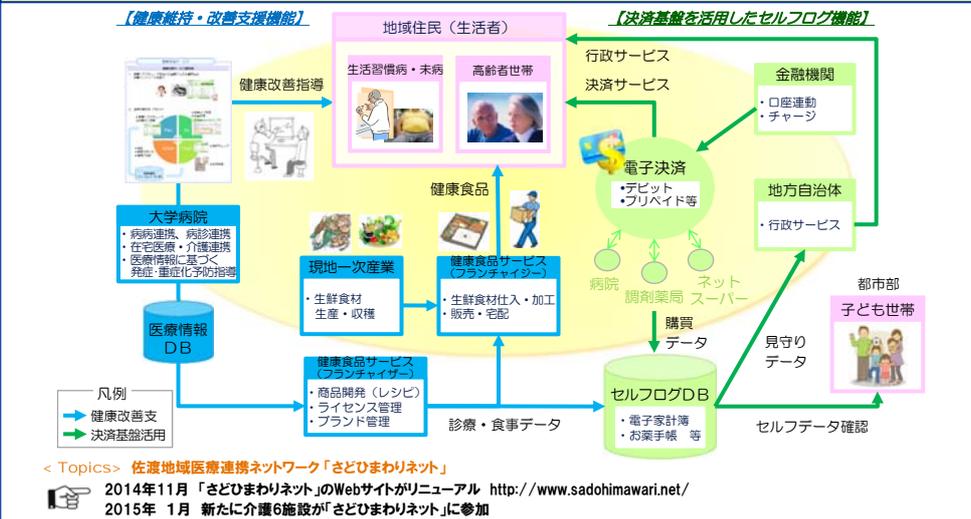
(敬称略)

新たな社会基盤への取り組み -スマートヘルシーシティモデル-

ライフインバージョン

異業種連携とICT活用により、地域社会を活性化する「スマートで健康な街づくり」を実現

- 健康維持・改善支援機能：個々人の医療情報に基づいた最適な健康維持・改善指導や健康食品提供による生活サポート
- 決済基盤を活用したセルフログ機能：キャッシュレス社会に向けた決済基盤を活用し、個人の購買特性に応じた様々なサービスを提供



©日本ユニシス株式会社

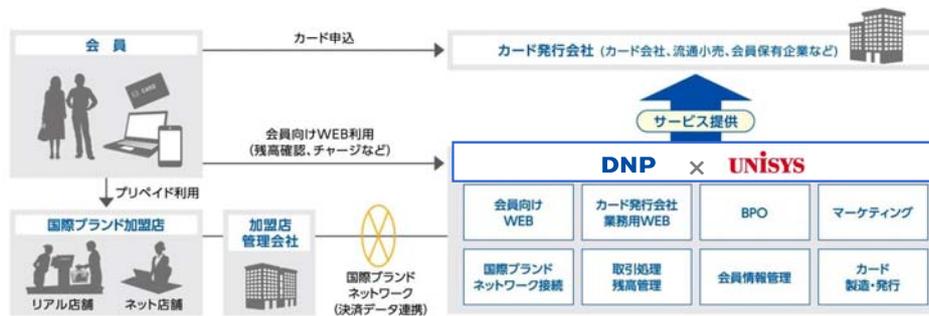
(敬称略)

新たな社会基盤への取り組み -国際ブランドプリペイド-

デジタルインバージョン

大日本印刷と日本ユニシス 多様なキャッシュレス決済を実現する「国際ブランドプリペイド」の 決済プラットフォームサービスを提供

国内初、発行・決済システム機能、カード製造、業務受託、マーケティングまでのワンストップサービス



*国際ブランドとは、VISA、MasterCard、JCBなどの国際決済カードブランドです。

- クラウドサービスで提供することで独自開発によるシステム導入に比べて初期コストを抑え、短期間でサービス開始が可能
- あらかじめパッケージ化された共通機能とカード発行会社ごとの個別要件をカスタマイズし組み合わせて提供
- 国際ブランドは、Visa、MasterCard、JCBに対応予定
- サービスはPCI-DSS (Payment Card Industry Data Security Standard) に準拠し、高セキュリティ環境で運用

©日本ユニシス株式会社

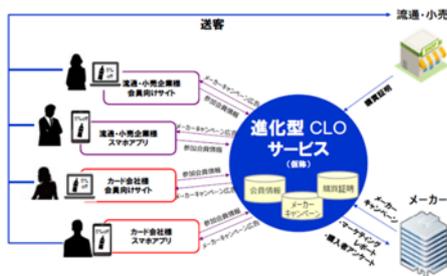
(敬称略)

新たな社会基盤への取り組み -進化型CLOサービス-

デジタルイノベーション

大日本印刷(DNP)と協業
 決済連動マーケティングを支援する進化型CLOプラットフォームサービスを提供
 ~ プリペイドカードやポイントカードにも対応し、メーカーCRMを容易に ~

● 進化型CLOサービスのイメージ



● サービスの流れ(利用者視点)



● DNP/日本ユニシス『進化型CLO』の特徴

- ①多様なカードと連携可能 ……クレジットカードだけでなく、ハウスカード、国際ブランドプリペイドカード、デビットカードなども連携予定。
- ②メーカーキャンペーンROI(投資対効果)向上
 ……多様な接続媒体(カード)に、メーカーキャンペーンを露出。広告としての告知力を向上。
 ……メーカーキャンペーンのデジタル化により、キャンペーンコストを削減。
- ③メーカーキャンペーンによるO2O ……カード会員が自動応募後に対象店舗に買い物に行く事で、送客に繋がる。
- ④カード会員向けサイトPV向上 ……カード会員向けの会員サイト/アプリのサイトPVが向上し、カード利用率に繋がる。

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

新たな技術領域への取り組み

デジタルイノベーション

2次元カラーコード「カメレオンコード」付き扇子と
 コード読取アプリケーションを静岡県で検証
 ~ 静岡県の魅力を扇子とITの融合で外国人にアピール ~

「カメレオンコード」(Chameleon Code[®])を印刷した扇子を静岡県と作成し、
 静岡県の魅力を海外や訪日外国人観光客に対してアピール

【表面】



【裏面】



【カメレオンコード (サンプル)】

カメレオンコードとは…

シアン・マゼンダ・イエロー・ブラックを基本色とした、高速で高精度の複数同時認識が可能な2次元カラーコード。
 QRコード[®]のように接写する必要がなく、離れた場所からスマートフォンなどの端末をかざすだけで現在位置などの情報の読み取りが可能。

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

DXNビジネス推進部トピックス 業務提携への取り組み



DXNビジネス推進部トピックス 業務提携への取り組み

大日本印刷と日本ユニシス 主なニュースリリース（2014年11月～2015年3月）	
2015年1月	<p>新事業サービス 日本ユニシスとDNPが「国際ブランドプリペイド」の決済プラットフォームサービスを提供 ～ 国内発、発行・決済システム構築からカード製造、業務受託、マーケティングまでのワンストップサービス ～ デジタルイノベーション</p>
2015年3月	<p>新事業サービス 日本ユニシスとDNPが決済連動マーケティングを支援する進化型CLOのプラットフォームサービスを提供 ～ プリペイドカードやポイントカードにも対応し、O2O販促施策によりメーカーCRMを容易に ～ デジタルイノベーション</p> <p>新事業サービス 日本ユニシスグループ、DNP、ハリューデザインがプリペイドカード導入支援の海外事業開始 ～ 国内実績No.1の「クラウド型ハウスプリペイドカード運用サービス」をアジアで提供 ～ デジタルイノベーション</p> <p>新事業サービス 日本ユニシスとDNPグループが「保育マネジメントサービス」(仮称)にて協業 ～ 「保育の質」向上を目指す保育所に対しトータルサービスを提供 ～ ライフイノベーション</p>

©日本ユニシス株式会社 (敬称略)

日本ユニシスグループ トピックス

日本ユニシスグループ

日経BP社「第10回クラウドランキング」において、
2部門で2サービスが「ベストサービス」に選出



■クラウド基盤サービス (IaaS/PaaS) 部門
「U-Cloud® IaaS」 (日本ユニシスグループ)
(企業向けエンタープライズ・クラウドサービス)

■特定業種業務向けSaaS部門
「TRADEBASE® for FX」 (日本ユニシス)
(外国為替証拠金取引 (FX) 市場向けSaaS型インター
ネット取引システム)

日経コンピュータ2015年3月5日号掲載

☆「ベストサービス」選出は9回連続☆

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

日本ユニシスグループ トピックス

日本ユニシスグループ

日経BP社「日経コンピュータ 顧客満足度調査2014-2015」において
4部門で1位を獲得

日本ユニシスは3部門で1位を、ユニアデックスは3年連続1位を獲得



日経コンピュータ 2014年8月21日号
顧客満足度調査 2014-2015

- ITコンサルティング/上流設計関連サービス (メーカー) 部門1位(日本ユニシス)
- システム開発関連サービス (メーカー) 部門1位(日本ユニシス)
- システム運用関連サービス (メーカー) 部門1位(日本ユニシス)
- システム運用関連サービス (情報サービス会社) 部門1位(ユニアデックス)

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

日本ユニシスグループ トピックス

日本ユニシスグループ
新コーポレートステートメントを策定
 ～2020年に向けた目指す姿を表現～

Foresight in sight

‘Foresight’（先見）は、業界の変化やお客さまのニーズ、これからの社会課題を先んじて想像し把握することを意味しており、‘in sight’は「見える・捉えることができる」という意味と、「洞察力」という意味の‘insight’をかけたダブルミーニングです。

私たち一人ひとりが、この「未来に目指す姿」を凝縮したメッセージの意味を胸に刻み込み、持続して成長していきます。

©日本ユニシス株式会社

(敬称略)

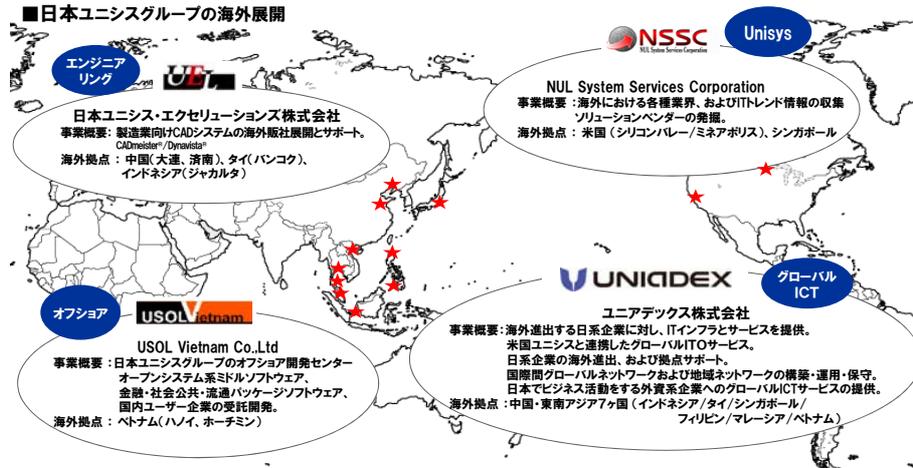
日本ユニシスグループのグローバルビジネス

ビジネスICTプラットフォーム

2015年度 グループ各社の横断的な連携により、新たな事業領域を開拓

グローバル規模でのITインフラサポートや日本ユニシスグループが持つ知財・競争力のあるプロダクトを海外展開

■日本ユニシスグループの海外展開



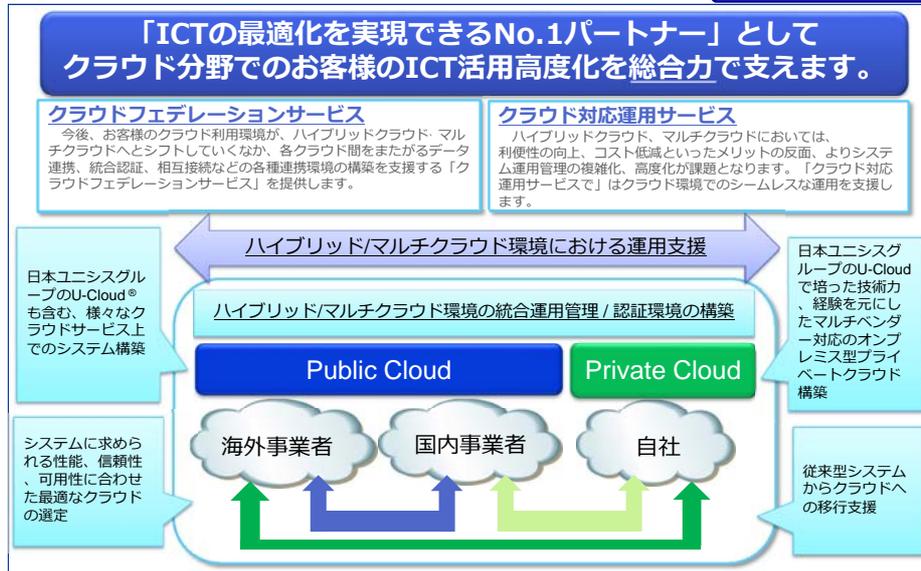
■グローバルパートナー Unisys Corporation, Infosys Limited など: 世界50カ国以上(北米、欧州、アジア、オーストラリア、ニュージーランドなど)

(敬称略)

©日本ユニシス株式会社

日本ユニシスグループ クラウド関連ビジネスの取り組み

ビジネスICTプラットフォーム

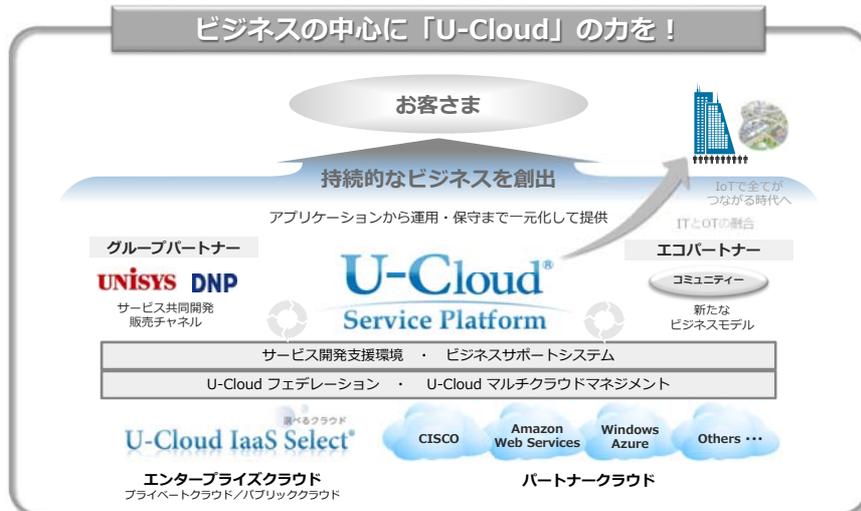


©日本ユニシス株式会社

ユニアデックス クラウド関連ビジネスの取り組み

ビジネスICTプラットフォーム

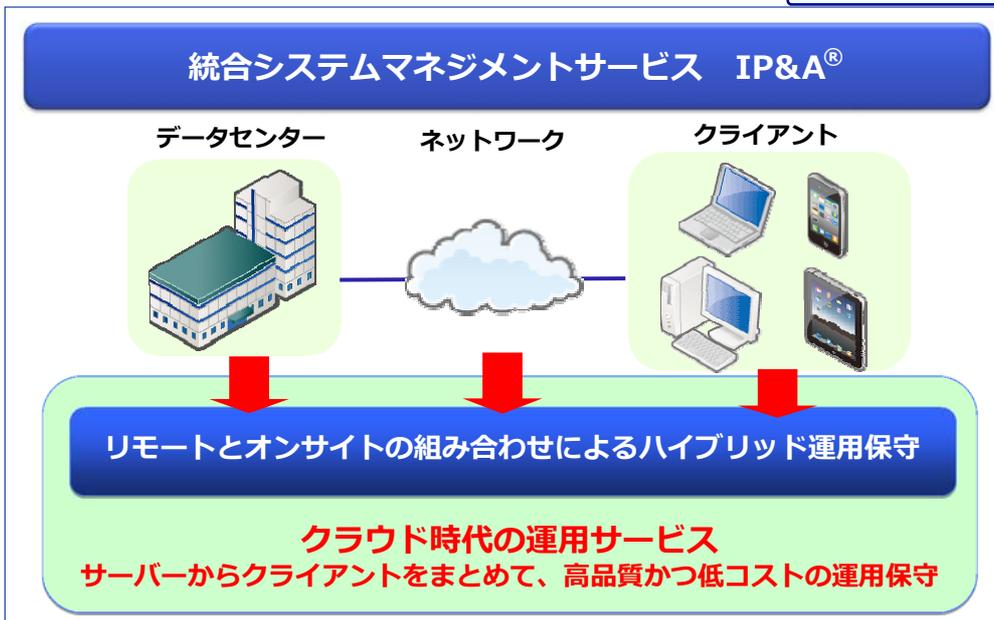
「クラウド」「モビリティ」「ソーシャル」「ビッグデータ」を活用する時代。企業は、デジタルマーケティングへの取り組みを強化し、迅速な新製品・新事業開発を成功させることが必要となります。ユニアデックスの提供するU-Cloud®サービスプラットフォームは、お客さまのICT基盤を支え、他ビジネスとの連携を可能にする新たなビジネス基盤を創出します。



©日本ユニシス株式会社

ユニアデックス トピックス 運用の最適化への取り組み

ビジネスICTプラットフォーム



©日本ユニシス株式会社

ユニアデックス トピックス ワークスタイル変革への取り組み

ビジネスICTプラットフォーム

ユニファイドコミュニケーション (UC)

UCの幅広い導入効果

- 業務効率化**
 - 適切なコミュニケーション手段の選択により、連絡の行き違いや非効率を改善。
 - 物理的な移動や時間調整などにかかるコストを削減。
- コラボレーション**
 - 単なるメッセージングツールにとどまらず、チームによる協創の場を提供。
- ワークスタイル**
 - 場所や時間の制約が大幅に緩和され、柔軟なワークスタイルを実現。
 - BCPやワークライフバランスなどの課題解決にも効果的。

UCが貴社のビジネス課題を解決

- たとえば**
 - ワークスタイル変革を促進（実行）したい。
 - 情報共有を活性化したい。
 - 電話システム (PBX) の更改で悩んでる。
 - BCP対策、ペーパーレス化を促進したい。
 - 在宅勤務、テレワーク環境を強化したい。

Cisco Master Collaboration Specialization Microsoft Lync Gold Competencies Polycom Gold Solution Advisor

お客さまに「最適なコミュニケーション環境」をトータルに構築。

©日本ユニシス株式会社

主なニュースリリース（2014年11月～2015年4月）

2015年4月末 現在

発表日		内 容
1	11月4日	日本ユニシス 双日システムズのアプリケーション仮想化ソリューション Spoon（スプーン）と、IE 互換ブラウザ thinforie®（シンフォリエ）の取り扱いを開始
	ビジネス ICT プラットフォーム	～ Windows® Server 2003 サポート停止後も、Citrix® XenApp®シンクライアント環境で IE6 対応 Web アプリケーションの利用が可能に ～ 日本ユニシスは、双日システムズのアプリケーション仮想化ソリューション「Spoon」と、IE 互換ブラウザ「thinforie」の取り扱いを本日から開始します。取り扱いを開始する「Spoon」は、米 Code Systems Corporation が開発し、双日システムズが販売を行うアプリケーション仮想化ソリューションです。Windows で動くアプリケーションの実行環境を「Spoon」でパッケージ化し、シンクライアントソリューション Citrix XenApp で画面転送することで、エンドユーザーは最新のクライアント端末から古いアプリケーションを利用できます。
2	11月6日	日本ユニシス・エクセリューションズ 住宅建築業界向けポータルサイト「uSmaju™（ユースマージュ）」を提供開始 ～住宅建築業務および周辺業務をシームレスにつなぎ、家づくりの効率化とコスト低減を支援～
	ビジネス ICT プラットフォーム	日本ユニシス・エクセリューションズは、住宅建築業務および周辺業務をシームレスにつなぐ各種機能・サービスを搭載した、住宅建築業界向けポータルサイト「uSmaju（ユースマージュ）」を開発し、2014年12月初旬から順次サービスを開始します。「uSmaju」は、「DigiD」を通じた長年の取り組みの中で得た経験・知見をもとに、住宅メーカーや建材メーカー、住宅 FC（フランチャイズチェーン）・VC（ボランタリーチェーン）など住宅建築業に向けて、家づくりの効率化とコスト低減を支援する機能やサービスを提供します。
3	11月10日	日本ユニシス、イトーキ 「近未来オフィスにおける協創的コミュニケーション」の共同研究を開始 ～人工知能と最先端のワークスタイル・デザインを融合したクリエイティブワークのためのオフィスコンセプトを提案～
	デジタルイノベーション	日本ユニシスとイトーキは、より高い創造性を発揮する近未来オフィス空間の構築を目的とした、協創的コミュニケーションを支援する仕組みの共同研究『近未来オフィス U&I 空間プロジェクト』を開始しました。この共同研究では、日本ユニシスの人工知能（AI：Artificial Intelligence）とイトーキの最先端ワークスタイル・デザインを融合することで、人と人のコミュニケーションを支えるクリエイティブワークのためのオフィスコンセプトを提案します。
4	11月26日	CSE、CP-SOL、ユニアデックス 「SECUREMATRIX®」の中国への提供で協業
	ビジネス ICT プラットフォーム	シー・エス・イー（CSE）とクロスポイントソリューション（CP-SOL）、ユニアデックスは、CSE が開発したワンタイムパスワード「SECUREMATRIX（セキュアマトリクス）」の、中国への提供において協業します。今回3社（各中国現地法人を含む）において協業関係を結び、それぞれの強みを生かして、中国に進出している日系企業を対象として、日本品質のセキュリティーサービスを提供し、セキュリティー脅威に対する安心・安全に貢献します。
5	11月27日	トヨタメディアサービス、豊田自動織機、日本ユニシス EV/PHV 利用促進プラットフォーム事業を展開 ～愛知県のサポートで実証事業～
	ライフイノベーション	トヨタメディアサービス、豊田自動織機、日本ユニシスの3社は、共同で EV/PHV 利用促進プラットフォーム実証事業を展開します。本実証事業では、トヨタメディアサービスが開発する EV/PHV 利用促進プラットフォームから、スマートフォンなどの端末を通じて、全国充電インフラ情報、充電インフラ周辺情報など、EV/PHV ユーザーに有益な情報を提供することで、EV/PHV の利用の促進や、外出先充電を喚起し EV 走行率を増加させることで CO2 排出削減を目指します。

発表日		内 容
6	11月28日	日本ユニシス JAXA 衛星データ活用プロジェクトのエネルギー分野で採択
	ライフイノベーション	～ IoT とビッグデータ利用で、電力系統受入可能量拡大に向けた新技術開発 国内初の衛星データを導入した EMS の高度化へ ～ 日本ユニシスは、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の地球観測衛星データの利用拡大に向けたビジネス・インキュベーション施策「衛星データを活用した新たなビジネスソリューション構築のためのパイロットプロジェクト」に「EMS（Energy Management System）サービスへの衛星データ活用」を提案し、「新規に開拓する利用分野」のエネルギー分野において採択されました。
7	12月1日	日本ユニシスグループ 中期経営計画「Innovative Challenge Plan」を発表
	その他	日本ユニシスは、日本ユニシスグループ中期経営計画「Innovative Challenge Plan」を策定しました。日本ユニシスは、本中期経営計画の最終年度となる 2018 年 3 月に創立 60 周年を迎えます。本計画はこの節目に向けて、日本ユニシスグループが一丸となり、新サービス事業確立へのチャレンジとそれを支える全社の抜本的な変革を成し遂げるために、2020 年に向けたビジョンを設定し、2015 年度から 3 カ年の重点戦略を策定したものです。
8	12月2日	日本ユニシス 電力事業者向け顧客料金計算システム「Enability® CIS」を販売開始 ～ 低コスト、短期導入可能で中小規模電力事業者の新規参入をクラウドサービスで支援 ～
	ビジネス ICT プラットフォーム	日本ユニシスは、クラウド環境で利用可能な電力事業者向けの顧客料金計算システム「Enability CIS」（エナビリティ シーアイエス）の販売を開始します。本サービスは、あらかじめ各電力会社の主な電気料金メニューがセットされているほか、収集した電力使用量に応じた電気料金の計算から顧客情報の管理までをクラウドサービスとして提供することにより、情報システム構築のコストの軽減と短期導入が可能となり、今後新たに電力小売に参入する新電力や高圧一括受電事業者などの事業リスクを低減します。
9	12月11日	ユニアデックス 企業内環境と複数のクラウド環境をセキュアなネットワークで接続するサービス 「ダイレクトコネクションサービス」を提供開始
	ビジネス ICT プラットフォーム	ユニアデックスは、社内システムの延長としてクラウドを活用したいというニーズに対応するため、「企業内ネットワーク」と「複数のクラウド環境」をセキュアなネットワークで接続する「ダイレクトコネクションサービス」を、本日から提供開始します。ユニアデックスは、お客さまの ICT 環境最適化を実現するために、「クラウドがつながる・クラウドがみえる」ことをコンセプトとした「ユニアデックスが考えるクラウドフェデレーション」を、2014 年 10 月に発表しました。本サービスは、クラウドフェデレーションの【つながる】を実現するサービスの一つです。
10	12月25日	日本ユニシス システム構築からアプリケーション運用までのサービス体制の構造改革を実施 ～ USOL 地域開発会社吸収合併 ～
	その他	日本ユニシスは、日本ユニシスの 100%子会社である USOL 北海道、USOL 東北、USOL 東京、USOL 中部、USOL 関西、USOL 中国および USOL 九州の 7 社を 2015 年 4 月 1 日付で吸収合併します。日本ユニシスを存続会社とし、USOL 地域開発会社は解散します。今回の合併は、日本ユニシスグループの中期経営計画「Innovative Challenge Plan」の実行施策の一環として行います。
11	1月5日	日本ユニシス 次世代オープン勘定系システム『BankVision®』を中核とした新基幹系システムが北國銀行で稼働開始
	ビジネス ICT プラットフォーム	日本ユニシスと北國銀行は、日本ユニシスが提供する「次世代オープン勘定系システム『BankVision』」を中核とする、北國銀行の新基幹系システムを開発し、2015 年 1 月 4 日から順次稼働を開始しました。北國銀行では 1 月 4 日から ATM、インターネットバンキングなどのサービスを、1 月 5 日からは全業務を開始しています。

発表日		内 容
12	1月14日	日本ユニシス・エクセリューションズ ポリゴンメッシュのクリーニング機能を販売開始 ～ 1クリックでポリゴンの形状不良を一括クリーニング ～
	ビジネスICTプラットフォーム	日本ユニシス・エクセリューションズは、不正なポリゴンデータを一括で修正するソフトウェアの販売を開始します。本ソフトウェアは、UELが昨年6月に販売開始した独自開発のポリゴンデータ編集ソフトウェア「POLYGON EDITOR」のオプションソフトウェアとしてリリースします。販売価格は10万円（税別）で、販売を開始する他、検査機能については無償で利用ができます。3Dプリンターメーカーおよび代理店におけるセット販売、3Dプリント出力サービスベンダーと協力した販売活動により年間100本の販売を見込んでいます。
13	1月28日	大日本印刷と日本ユニシス 多様なキャッシュレス決済を実現する「国際ブランドプリペイド」の決済プラットフォームサービスを提供
	デジタルイノベーション	～ 国内初、発行・決済システム構築からカード製造、業務受託、マーケティングまでのワンストップサービス ～ 大日本印刷と日本ユニシスは、グローバル規模で市場が急成長している「国際ブランドプリペイド」の分野で協業を開始します。第一弾として、国際ブランドプリペイドのカード発行・決済管理のプラットフォームを共同開発し、カード発行会社に対してクラウドサービスにより提供します。カード製造、申込書入力などの業務受託、カード利用履歴を活用したマーケティング支援などと組み合わせて、4月から販売します。カード製造・発行からカード決済管理、BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）、マーケティングまでワンストップでサービス提供するのは国内初となります。
14	1月29日	ユニアデックス 複数のクラウド環境に対応する利用型サービス「まとめてバックアップ for クラウド」を提供開始 ～ 「安価に、手軽に、スモールスタートで、確実な」バックアップサービスの利用が可能に ～
	ビジネスICTプラットフォーム	ユニアデックスは、複数システムのバックアップ方式を統合でき、またバックアップ先として複数のクラウド環境に対応可能な「まとめてバックアップ for クラウド」の提供を本日から開始します。ユニアデックスは、2014年10月「お客さまのICT環境最適化の実現」のために「クラウドがつながる・クラウドがみえる」ことをコンセプトとした「クラウドフェデレーション」を発表しました。本サービスは、このクラウドフェデレーションの一つの構成要素です。
15	2月2日	日本ユニシス ニッセンの国際的セキュリティ基準「PCI DSS」完全準拠を支援
	ビジネスICTプラットフォーム	日本ユニシスは、ニッセンのクレジットカード業界における国際的セキュリティ基準「PCI DSS」(Payment Card Industry Data Security Standard)Ver3.0レベル1の完全準拠認定において、ニッセンの情報システム業務のアウトソーシング受託企業として、システム対応を実施しました。
16	2月5日	デル、ユニアデックス 国内初、パートナーによる「自営保守サービス」を提供開始
	ビジネスICTプラットフォーム	デルとユニアデックスは、ユニアデックスが販売するデル製品のお客さまに「自営保守サービス」を提供していくことで合意し、本日から提供開始します。「自営保守サービス」とは、これまでデルがお客さまに提供していた保守サービスを、デル製品に関する豊富な知識と高度な保守サービス機能を有するユニアデックスから、直接提供するサービスのことです。今後は、製品の販売をはじめ、「ヘルプデスクサービス」から「出張修理サポート」の対応まで、ユニアデックスにて窓口を一元化するため、迅速かつ円滑な保守サービスの提供が可能となります。
17	2月23日	日本ユニシス 2次元カラーコード「カメレオンコード」付き扇子とコード読取アプリケーションを静岡県で検証 ～ 静岡県の魅力を扇子とITの融合で外国人にアピール ～
	デジタルイノベーション	日本ユニシスは、2次元カラーコード「カメレオンコード」(Chameleon Code®)を印刷した扇子を静岡県と協働して作成し、静岡県の魅力を海外や訪日外国人観光客にアピールする支援をします。今回、静岡県で検証するカメレオンコード付き扇子は、印刷されたカメレオンコードをスマートフォン用の専用アプリで読み取ると、富士山のライブ画像など静岡県の魅力を分かりやすく紹介する観光情報やコンテンツが表示されます。あおぐ、飾る、かざすといった本来の扇子としての機能と、静岡県の魅力をアピールするためのIT機能を併せ持つ、効果的な情報発信ツールとして期待されています。

発表日		内 容
18	2月26日	トヨタメディアサービス、日本ユニシス 中部、関西の充電インフラ情報を連携 ～ 充電インフラ情報の仕様標準化を推進 ～
	ライフイノベーション	トヨタメディアサービスと日本ユニシスは、EV/PHV 充電インフラ情報の統一プラットフォームを開発し、散在する EV/PHV 充電インフラ情報の仕様標準化を推進します。 EV/PHV 充電インフラ情報は、さまざまな団体や事業者には散在し、情報の内容にもばらつきがありましたが、今後情報の仕様を共通化し、標準仕様として全国レベルでの情報収集および提供を行っていく事を狙いとしています。これにより、EV/PHV ユーザーは、事業者・団体の垣根を越えたより広域な情報を、一つのサービスとして利用できるようになります。
19	3月2日	日本ユニシスグループ 日経 BP 社「第 10 回クラウドランキング」において、2 部門 2 サービスが「ベストサービス」に選出
	その他	日本ユニシスとユニアデックスの日本ユニシスグループは、日経 BP 社の IT 系総合メディアである「日経コンピュータ」と「ITpro」が共同で実施する「第 10 回クラウドランキング」において、本日、2 部門 2 サービスが「ベストサービス」に選出されました。なお、「ベストサービス」選出は、今回で 9 回連続となります。 ★クラウド基盤サービス (IaaS/PaaS) 部門 「U-Cloud IaaS Select®」 (日本ユニシスグループ) (企業向けエンタープライズ・クラウドサービス) ★特定業種業務向け SaaS 部門 「TRADEBASE® for FX」 (日本ユニシス) (外国為替証拠金取引 (FX) 市場向け SaaS 型インターネット取引システム)
20	3月3日	大日本印刷、バリューデザイン、ユニアデックスがプリペイドカード導入支援の海外事業開始 ～ 国内実績 No.1 の「クラウド型ハウスプリペイドカード運用サービス」をアジアで提供 ～
	デジタルイノベーション	大日本印刷、バリューデザイン、日本ユニシスグループのユニアデックスは共同で、企業が自社ブランドとして発行するハウスプリペイド (電子マネー) カードのクラウド型運用サービスについて、海外向けサービスを 3 月 3 日に開始します。3 社は、アジアを中心とした海外市場で「クラウド型ハウスプリペイドカード運用サービス」を拡大させていきます。サービス開始当初は、シンガポール・タイ・中国を中心としてサービスの提供を開始し、順次エリアを拡大していきます。
21	3月3日	大日本印刷と日本ユニシス 決済連動マーケティングを支援する進化型 CLO のプラットフォームサービスを提供 ～ プリペイドカードやポイントカードにも対応し、O2O 販促施策によりメーカーCRM を容易に ～
	デジタルイノベーション	大日本印刷と日本ユニシスは、クレジットカードだけでなくプリペイドカードやポイントカードなどのさまざまな決済に連動した CLO (Card Linked Offer) サービスのプラットフォームを共同で開発し、2015 年 10 月～2016 年 3 月にサービスを開始する予定です。このプラットフォームサービスを利用することにより、顧客接点が少なく実現が難しかったメーカーCRM (Customer Relationship Management) を O2O 販促施策のもとで容易に実現できるようになります。
22	3月4日	日本ユニシス、丸善 「保育マネジメントサービス」 (仮称) にて協業 ～ 「保育の質」 向上を目指す保育所に対しトータルサービスを提供 ～
	ライフイノベーション	日本ユニシスと丸善は、日本ユニシスが提供する「保育マネジメントサービス」販売にあたり協業することに合意しました。2015 年 3 月 4 日から試行利用版の提供を開始し、7 月からの本番サービス稼働に向けての検証を実施します。日本ユニシスと丸善は、「保育の質」 向上および業務運営効率化を支援すべく、保育事業者と保護者がより利用しやすいサービスづくりを目指し、本番稼働に向けて、サービス提供方法、支援体制、販売方法などの検討を進めていきます。

発表日		内 容
23	3月9日	ユニアデックス 新時代のシングルサインオン製品「PingFederate®」を販売開始 ～「クラウドフェデレーション」環境を実現する安全で便利な認証基盤製品～
	ビジネス ICT プラットフォーム	ユニアデックスは、クラウド環境のアプリケーション認証を社内システムの認証基盤と連携させることができる、新時代のシングルサインオン製品「PingFederate (ピン・フェデレート)」の提供を本日から開始します。「PingFederate」は、ActiveDirectory®などで構築された社内の認証基盤と連携し、SAML などのフェデレーション技術を用いることで、パスワードを外部に送信することなくクラウド環境にログオンすることができます。また、既存のアカウント情報を利用してシングルサインオンを実現するため、安全にクラウドアプリケーションの利用が可能となります。
24	3月9日	トヨタメディアサービス、豊田自動織機、日本ユニシス スマートフォン向け充電器施設情報検索アプリ「全国 EV・PHV 充電まっぷ」を提供 ～ 全国の充電器施設情報を提供開始～
	デジタルイノベーション	トヨタメディアサービス、豊田自動織機、日本ユニシスの3社は、スマートフォンで全国の充電器施設情報が検索できるアプリ「全国 EV・PHV 充電まっぷ」を3月9日から提供します。このアプリは、環境省の平成26年度 CO2 排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業で採択を受け、「EV/PHV 利用促進プラットフォーム事業」の一環で開発した、スマートフォン向け充電器施設情報の検索アプリです。検索できる充電器の施設は、全国47都道府県で公開されている急速充電器と普通充電器が対象となっており、これらの充電器施設情報は、EV/PHV 利用促進プラットフォームから提供されます。
25	3月12日	日本ユニシスグループ サービスメニューを刷新し、「U-Cloud® 仮想デスクトップインフラオプション」を提供開始 ～ お客さまの環境に合わせて、デスクトップの環境構築が可能に～
	ビジネス ICT プラットフォーム	日本ユニシスグループの日本ユニシスとユニアデックスは、日本ユニシスグループが提供しているクラウドサービス基盤「U-Cloud IaaS Select®」の追加サービスとして、「U-Cloud 仮想デスクトップインフラオプション」の提供を4月1日から開始します。今回提供を開始する「U-Cloud 仮想デスクトップインフラオプション」は、サービスメニューを刷新し、仮想デスクトップソフトウェアには、VUI エムウェア社の VMware Horizon DaaS を採用しました。本サービスでは、デスクトップ OS にクライアント OS を利用できる環境を用意しています。さらに、仮想デスクトップを7日間お試しいただけるフリートライアルも提供します。
26	3月16日	ユニアデックス 米国ユニシス社の「グローバル IT アウトソーシング運用サービス」を提供開始 ～ グローバルビジネスを展開している日本企業向けに運用サービスを強化～
	ビジネス ICT プラットフォーム	ユニアデックスは、米国ユニシス社がワールドワイドにサービスを提供している「グローバル IT アウトソーシング運用サービス」の機能の中から、「エンドユーザー向け運用サービス」を日本企業向けに本日から提供開始します。今回、ユニアデックスは、国内向けに提供している「統合運用サービス」と「LCM サービス」提供のノウハウを生かし、「エンドユーザー向け運用サービス」のコーディネーターの責務を担い、米国ユニシス社のサービス提供マネージャーと協力し、お客さまへの円滑なサービスの提供と課題の解決を支援します。
27	3月17日	日本ユニシス 山陰地区の観光・商業施設に EV 急速充電スタンドを設置し、充電インフラシステムサービス「smart oasis®」を提供 ～大日本印刷との協業により、観光振興による地域活性化を支援～
	ライフイノベーション	日本ユニシスは、大日本印刷と、ビジネスインフォメーションガーヴァンと協業し、山陰地区における電気自動車 (EV) やプラグインハイブリッド車 (PHV) を利用した観光振興のために、島根県松江市、出雲市、鳥取県米子市、倉吉市内の観光・商業施設に急速充電器 10 台を設置し、充電インフラシステムサービス「smart oasis® (スマートオアシス)」の提供を開始しました。今回の山陰地区でのサービス提供は、日本ユニシス、DNP、BIG の3社が観光・商業施設に EV 急速充電スタンドを販売し、日本ユニシスが充電インフラシステムサービス「smart oasis」を提供します。

発表日		内 容
28	3月19日	ユニアデックス 「Palo Alto Networks®次世代ファイアーウォール」の「セキュリティ運用監視サービス」を提供開始 ～ 導入構築からセキュリティ監視、評価、運用、保守までをワンストップで提供 ～
	ビジネス ICT プラットフォーム	ユニアデックスは、従来販売している、パロアルトネットワークスの次世代ファイアーウォール製品に関する「セキュリティ運用監視サービス」の提供を本日から開始します。これにより、「Palo Alto Networks 次世代ファイアーウォール」の導入構築からセキュリティ監視、評価、運用、保守までをワンストップで提供することが可能となりました。お客さまは、本サービスを利用することで、技術者確保の課題や煩雑な運用に関する業務から解放されるため、運用管理者の負荷を軽減し、強度の高いセキュリティ対策を低コストで実現できます。
29	3月19日	日本ユニシス 次世代通販ソリューション「CoreCenter® for DM」が日本盛で稼働開始 ～ 基幹システムを刷新し、業務効率化・顧客満足度の向上を支援 ～
	ビジネス ICT プラットフォーム	日本ユニシスは、日本盛で、通販事業者向けの基幹システム、次世代通販ソリューション「CoreCenter for DM」の稼働を開始しました。日本盛では、「CoreCenter for DM」の稼働により、コールセンターの注文入力や問い合わせ対応の改善、出荷場の出荷・検品業務の品質向上などの業務効率化だけでなく、複数のプロモーションの中から最適な買い方をコールセンターのオペレータがお客さまに推奨する、ECサイトでも電話受注と同じサービスを実現する、など顧客サービスの向上も図っています。
30	3月26日	ユニアデックス マイクロソフト Lync とシスコ UC 連携ソリューションの「CUCI Lync」を提供開始 ～ クリアな音声通話とワークスタイルに合わせた電話端末の選択が可能に ～
	ビジネス ICT プラットフォーム	ユニアデックスは、日本マイクロソフト社の企業向けリアルタイムコミュニケーションツール「Microsoft® Lync®（以下 Lync）」と、シスコシステムズ合同会社の「シスコユニファイド・コミュニケーション（以下 シスコ UC）」を連携するソリューション「Cisco UC Integration™ for Microsoft Lync（以下 CUCI Lync）」と「CUCI Lync」に関連する導入支援やサポートなどのサービス提供を本日から開始します。今回提供開始する「CUCI Lync」を導入することで、すでに「シスコ UC」もしくは「Lync」を利用しているお客さまは、既存の「シスコ UC」と「Lync」を活用しながら、新しい機能を利用することができます。「CUCI Lync」は場所を選ばない PC ベースのソリューションのため、フリーデスク、在宅勤務、出張先などさまざまなワークスタイルに対応できます。
31	3月31日	日本ユニシス エンタープライズサーバー「Unisys ClearPath® Server」の新機種を販売開始 ～ 大型機 CS6300L シリーズ、中型機 CS4300L シリーズ ～
	ビジネス ICT プラットフォーム	日本ユニシスは、米国ユニシスのエンタープライズサーバー「Unisys ClearPath Server」の大型機「CS6300D シリーズ」と中小型機「CS4300D シリーズ」を本日から販売開始します。「CS6300D シリーズ」は、ハイエンド対応モデル「CS800D シリーズ」の後継機種で、「CS4300D シリーズ」は、ローエンドおよびミッドレンジ対応モデル「CS4200D シリーズ」の後継機種となります。OS2200 単体 IP (Instruction Processor = プロセッサ) 性能において、「CS6300D シリーズ」は、現行 CMOS 機国内最上位機種とほぼ同等の 510IPC を達成し、想定される極めて高い処理性能の要求にも対応可能です。また「CS4300D シリーズ」は、前機種に比べて 50% 向上し、これまでハイエンドモデルを必要としていたユーザーへの対応も可能となる性能を実現しています。このことにより、ローエンドからハイエンドまで全てのモデルで、インテル®プロセッサ搭載機の提供が可能となりました。
32	4月1日	日本ユニシスグループ 新コーポレートステートメント「Foresight in sight」を策定 ～ 2020 年に向けた目指す姿を表現 ～
	その他	日本ユニシスをはじめとする日本ユニシスグループは、今年度からスタートする中期経営計画「Innovative Challenge Plan」に合わせ、2020 年に向けた日本ユニシスグループの目指す姿を表現した新たなコーポレートステートメント「Foresight in sight™」を策定しました。本日から、本コーポレートステートメントを日本ユニシスグループ全体で展開していきます。「Foresight」（先見）は、業界の変化やお客さまのニーズ、これからの社会課題を先んじて想像し把握することを意味しており、「in sight」は「見える・捉えることができる」という意味と、「洞察力」という意味の「insight」をかけたダブルミーニングです。「先見性」でいち早くキャッチしたニーズや課題を、経験や常識にとらわれない「洞察力」で深く理解し、知恵や発想、ICT を組み合わせ、お客さまに最もふさわしい形のソリューションやサービス、そして新しいビジネスモデルをつくり出すという意味が込められています。

発表日

内 容

33	4月16日	ユニアデックス ユニチカの「統合コミュニケーション基盤」を構築 Lync®の電話機能とビデオ会議システムを組み合わせ、コミュニケーションが活性化 ~ IP化、PBXレスによるコスト削減と利便性の向上を実現 ~
	ビジネス ICT プラットフォーム	ユニアデックスは、ユニチカの「統合コミュニケーション基盤」を構築しました。ユニチカでは、社内の電話システムを Microsoft Lync（以下 Lync）で再構築することで PBX（構内交換機）の撤廃や規模縮小が可能となり、設備の維持コストの大幅な削減を実現しました。また、通話コストについても、Lync 導入前に比べて 2 割以上の削減効果が出ています。さらに、Lync の電話機能をベースに、インスタントメッセージや Web 会議機能を活用することで社内の情報共有の効率化も図りました。加えて、既存のポリコム社製ビデオ会議システムと Lync 環境を相互にビデオ接続することで、コミュニケーションの活性化による業務効率アップを図りました。
34	4月22日	日本ユニシス、ウィップス SaaS 型ファイル共有サービス「SecureFiles+®」を提供開始 ~ 安心・安全なファイル持ち出しを実現し、いつでもどこでも編集や閲覧が可能に。PC やスマートデバイスに対応 ~
	ビジネス ICT プラットフォーム	日本ユニシスとウィップスは、安心・安全なファイルの持ち出しを可能にする「SecureFiles+（セキュアファイルズプラス）」の提供を開始しました。「SecureFiles+」は、クラウド上に保存されている暗号化されたファイルを、PC やスマートフォンなどのデバイスに取り込み、オフラインでの操作が可能となる SaaS 型のサービスです。既存システムを変更せずに利用することができるため、管理者の手を煩わせることなく、低コストでの導入を実現します。セキュリティは維持しながら、より自由にいつでもどこでもファイルの閲覧や編集が可能になります。



UNISYS

Foresight in sight

- ※BANK_FIT-NE、BankVision、BITS、CoreCenter、Dynavista、Image Flow Foundation、LearningCast/ラーニングキャスト、Lease Vision、MartSolution、MiningPro21、無事故プログラムDR、Next U's Vision、サイカメラZERO、SAVEaid/セーブエイド、smartaxi/スマートタクシー、smart oasis、Technology Foresights、TopicStation、TopicExplorer、TRADEBASE、U-Cloud、UNIBEMS/ユニベムス、U&Uは、日本ユニシス株式会社の登録商標です。
- ※サイカメラZEROは、日本ユニシス株式会社が提供するサービスの名称です。
- ※IP&A/アイピーアンドエーは、ユニアテックス株式会社の登録商標です。
- ※CADmeisterは、日本ユニシス・エクセリションズ株式会社の登録商標です。
- ※Androidは、Google Inc.の登録商標です。
- ※Chameleon Codeは、株式会社シフトの製品であり、株式会社シフトの登録商標です。
- ※Microsoft、Windows、KINECTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- ※MotionBoardは、ウイングアーク株式会社の商標または登録商標です。
- ※IBM PureDataは、International Business Machines Corporationの米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- ※Verticalは、ヒューレット・パッカード デベロップメント カンパニー エル、ピー、の登録商標です。
- ※Teradataは、米国テラデータ・コーポレーションの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※ZL Technologies、Unified Archivetは、米国ZL Technologies, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※その他記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。